



Abridged translation of the cited  
reference 2

(JP 11-175570)



JP11175570

Biblio Page 1



**METHOD FOR UPDATING PATENT MANAGEMENT DATABASE, DATA MEDIUM AND DEVICE THEREFOR**

Patent Number: JP11175570

Publication date: 1998-07-02

Inventor(s): ENMEI TOSHIHARU

Applicant(s): ROEHM PROPERTIES BV

Requested Patent: ☐ JP11175570

Application Number: JP19980280051 19981001

Priority Number(s):

IPC Classification: G06F17/30 ; G06F12/00 ; G06F12/00

EC Classification:

Equivalents:

---

Abstract

---

**PROBLEM TO BE SOLVED:** To automatically update a patent management database without omission by extracting new data from a CD-ROM which contains information about a patent application or a utility model registration application and adding it to the patent management database.

**SOLUTION:** This method extracts data to be updated from a distribution destination database and produces a flexible disk 109 for updating by a data-to-be updated transfer function. For the production of a flexible disk of full text, it reads data such as a specification from a CD-ROM 21 and writes it on the disk 109, which is sent to a prescribed patent management device 5. When it is confirmed that the disk 109 is inserted, data of the disk 109 is read into a memory. Subsequently, data updating is performed. In the data updating, if data stored in the memory is appropriate, it updates a patent management database according to a prescribed procedure.

Data supplied from the esp@cenet database - 12



## PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11) Publication number: **11175570 A**(43) Date of publication of application: **02 . 07 . 99**

(51) Int. Cl.

**G06F 17/30**  
**G06F 12/00**  
**G06F 12/00**

(21) Application number: **10280051**(22) Date of filing: **01 . 10 . 98**(62) Division of application: **04288865**(71) Applicant: **ROEHM PROPERTIES BV**(72) Inventor: **ENMEI TOSHIHARU**

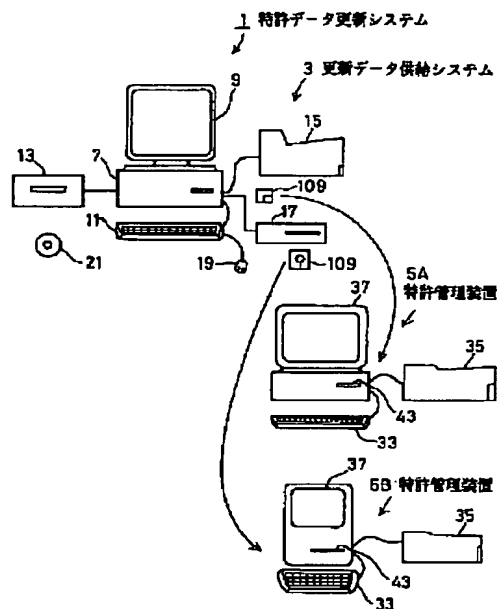
(54) **METHOD FOR UPDATING PATENT  
 MANAGEMENT DATABASE, DATA MEDIUM AND  
 DEVICE THEREFOR**

## (57) Abstract:

**PROBLEM TO BE SOLVED:** To automatically update a patent management database without omission by extracting new data from a CD-ROM which contains information about a patent application or a utility model registration application and adding it to the patent management database.

**SOLUTION:** This method extracts data to be updated from a distribution destination database and produces a flexible disk 109 for updating by a data-to-be updated transfer function. For the production of a flexible disk of full text, it reads data such as a specification from a CD-ROM 21 and writes it on the disk 109, which is sent to a prescribed patent management device 5. When it is confirmed that the disk 109 is inserted, data of the disk 109 is read into a memory. Subsequently, data updating is performed. In the data updating, if data stored in the memory is appropriate, it updates a patent management database according to a prescribed procedure.

COPYRIGHT: (C)1999,JPO



(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平11-175570

(43) 公開日 平成11年(1999) 7月2日

(51) Int.Cl.<sup>8</sup>

G 0 6 F 17/30  
12/00

識別記号

5 1 0  
5 3 3

F I

G 0 6 F 15/40  
12/00  
15/40  
15/401

3 7 0 Z  
5 1 0 B  
5 3 3 J  
3 6 0 D  
3 4 0 A

審査請求 未請求 請求項の数4 O L (全 9 頁)

(21) 出願番号 特願平10-280051  
(62) 分割の表示 特願平4-288865の分割  
(22) 出願日 平成4年(1992)10月27日

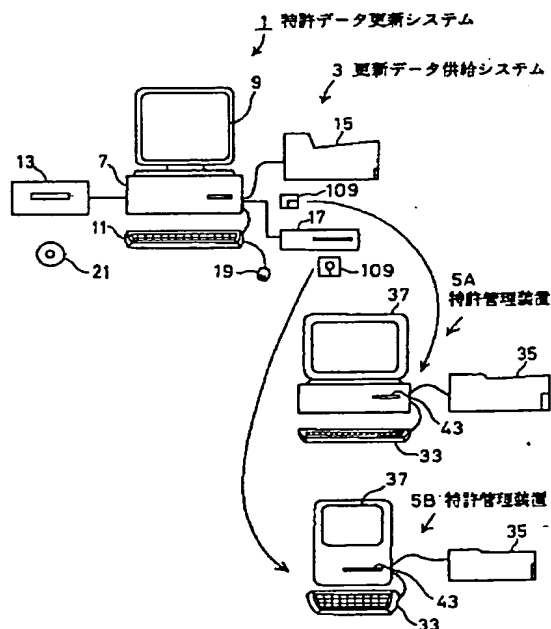
(71) 出願人 391035636  
レーム プロパティズ ビービー  
REEM PROPERTIES BES  
LOTEN VENNOOTSCHAP  
オランダ国 1071 ディージェイ アムス  
テルダム ムセウムブレイン 11  
(72) 発明者 延命 年晴  
愛知県名古屋市中区守山一丁目13番21号  
(74) 代理人 井理士 足立 勉

(54) 【発明の名称】 特許管理データベースの更新方法、及びこれに関するデータ媒体と装置

(57) 【要約】

【課題】 特許管理装置のデータをCD-ROM公報によって更新する。

【解決手段】 CD-ROM21を読み込むCD-ROM装置13と、コンピュータ7とを備え、CD-ROM21から、所定のデータを抽出し、フレキシブルディスク109に出力する。特許管理装置5Aは、そのフレキシブルディスク109を読み込んで、特許管理データベースを更新する。



## 【特許請求の範囲】

【請求項1】 特許願、又は実用新案登録願に関する事項を多数集めた特許管理データベースを更新する方法であって、

特許願、又は実用新案登録願に関する情報を収録したCD-ROMから、上記特許管理データベースの所定事項に関する新規データを抽出し、該抽出した新規データを、該特許管理データベースに加えて、該特許管理データベースを更新することを特徴とする特許管理データベースの更新方法。

【請求項2】 特許願、又は実用新案登録願に関する事項を多数集めた特許管理データベースの更新データを作成する装置であって、

特許願、又は実用新案登録願に関する情報を収録したCD-ROMから上記特許管理データベースの所定事項に関する新規データを抽出する新規データ抽出手段と、該抽出した新規データを上記特許管理データベースが機械的に取り込むデータ媒体に変換して出力する媒体出力手段とを備える特許管理データベース更新データ媒体作成装置。

【請求項3】 特許願、又は実用新案登録願に関する事項を多数集めた特許管理データベースの更新データを搬送する媒体であって、

特許願、又は実用新案登録願に関する情報を収録したCD-ROMから抽出された上記特許管理データベースの所定事項に関する新規データを有し、かつ該特許管理データベースが機械的に該新規データを取り込む構成を備えてなる特許管理データベース更新データ媒体。

【請求項4】 特許願、又は実用新案登録願に関する情報を収録したCD-ROMから所定事項に関して抽出された新規データを有するデータ媒体を用いて、特許願、又は実用新案登録願に関する事項を多数集めた特許管理データベースを更新する装置であって、上記データ媒体から新規データを入力する新規データ入力手段と、該入力した新規データを上記所定事項に関連させて、上記特許管理データベースに記録する新規データ記録手段とを備える特許管理データベース更新装置。

## 【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】 本発明は、特許願や実用新案登録願に関する特許管理データベースを管理する技術に関する。

【0002】

【従来の技術】 従来、特許願や実用新案登録願に関するデータを多数集めた特許管理データベースが用いられている。特許管理データベースは、特許管理装置によって、作成、更新が行われている。

【0003】 特許管理データベースは、特許願や実用新案登録願の提出時に新規の項目が作成された後、所定の

タイムスケジュールに従って、データの更新が行われる。例えば、出願公開時には、公開番号や公開日などの新規データが追加される。

【0004】

【発明が解決しようとする課題】 しかしながら従来の技術では、膨大な特許願や実用新案登録願の個々のデータの更新を漏れなく行うために、繊細な注意力と多大な労力とが必要であった。本発明は、特許管理データベースの所定の事項に関して、機械的にデータの更新を行うことを目的とする。

【0005】

【課題を解決するための手段】 第1発明の特許管理データベースの更新方法は、特許願、又は実用新案登録願に関する事項を多数集めた特許管理データベースを更新する方法であって、特許願、又は実用新案登録願に関する情報を収録したCD-ROMから、上記特許管理データベースの所定事項に関する新規データを抽出し、該抽出した新規データを、該特許管理データベースに加えて、該特許管理データベースを更新することを要旨とする。

【0006】 第2発明の特許管理データベース更新データ媒体作成装置は、特許願、又は実用新案登録願に関する事項を多数集めた特許管理データベースの更新データを作成する装置であって、特許願、又は実用新案登録願に関する情報を収録したCD-ROMから上記特許管理データベースの所定事項に関する新規データを抽出する新規データ抽出手段と、該抽出した新規データを上記特許管理データベースが機械的に取り込むデータ媒体に変換して出力する媒体出力手段とを備えることを要旨とする。

【0007】 第3発明の特許管理データベース更新データ媒体は、特許願、又は実用新案登録願に関する事項を多数集めた特許管理データベースの更新データを搬送する媒体であって、特許願、又は実用新案登録願に関する情報を収録したCD-ROMから抽出された上記特許管理データベースの所定事項に関する新規データを有し、かつ該特許管理データベースが機械的に該新規データを取り込む構成を備えてなることを要旨とする。

【0008】 第4発明の特許管理データベース更新装置は、特許願、又は実用新案登録願に関する情報を収録したCD-ROMから所定事項に関して抽出された新規データを有するデータ媒体を用いて、特許願、又は実用新案登録願に関する事項を多数集めた特許管理データベースを更新する装置であって、上記データ媒体から新規データを入力する新規データ入力手段と、該入力した新規データを上記所定事項に関連させて、上記特許管理データベースに記録する新規データ記録手段とを備えることを要旨とする。

【0009】

【作用】 第1発明の特許管理データベースの更新方法は、特許願、又は実用新案登録願に関する情報を収録し

たCD-ROMから、まず特許管理データベースの所定事項に関する新規データを抽出する。つぎに、抽出した新規データを、特許管理データベースに加えて、これを更新する。

【0010】これにより、CD-ROMが例えば全ての特許願と、実用新案登録願とに対して発行される公報に類するものである場合には、特許管理データベースを漏れなく、かつ機械的に更新することができる。第2発明の特許管理データベース更新データ媒体作成装置は、まず、新規データ抽出手段が特許願、又は実用新案登録願に関する情報を収録したCD-ROMから特許管理データベースの所定事項に関する新規データを抽出する。次いで、媒体出力手段が、抽出した新規データを特許管理データベースが機械的に取り込むデータ媒体に変換して出力する。

【0011】これにより、CD-ROMが例えば全ての特許願と、実用新案登録願とに対して発行される公報に類するものである場合には、特許管理データベースを漏れなく、かつ機械的に更新することができるデータ媒体を出力することができる。第3発明の特許管理データベース更新データ媒体は、特許願、又は実用新案登録願に関する情報を収録したCD-ROMから抽出された特許管理データベースの所定事項に関する新規データを有し、かつ特許管理データベースが機械的に新規データを取り込む構成を備えてなる。

【0012】これにより、CD-ROMが例えば全ての特許願と、実用新案登録願とに対して発行される公報に類するものである場合には、特許管理データベースを漏れなく、かつ機械的に更新することができるデータ媒体が得られる。第4発明の特許管理データベース更新装置は、まず新規データ入力手段が、特許願、又は実用新案登録願に関する情報を収録したCD-ROMから所定事項に関して抽出された新規データを入力する。次いで、新規データ記録手段が、入力した新規データを所定事項に関連させて、特許管理データベースに記録する。

【0013】これにより、CD-ROMが例えば全ての特許願と、実用新案登録願とに対して発行される公報に類するものである場合には、特許管理データベースを漏れなく、かつ機械的に更新することができる。

【0014】

【発明の実施の形態】

【実施例】次に本発明の一実施例を説明する。図1は、実施例の特許データ更新システム1の概念を説明する説明図である。特許データ更新システム1は、更新データ供給システム3と、特許管理装置5A、5B、・・・

(特に区別する必要がない場合には、単に特許管理装置5と記す。)とから構成されている。特許管理装置5は、特許事務所や製造業者などが特許、実用新案登録、意匠、著作権などの知的所有権を管理するために保有するコンピュータ装置である。また、コンピュータ装置の

種類別、及び特許管理ソフトの種類別に、それぞれ固有の規格を有する。

【0015】更新データ供給システム3は、処理装置7と、ディスプレイ9と、キーボード11と、CD-ROM装置13と、プリンタ15と、増設フレキシブルディスク装置17(以後単にFD装置17と記す。)と、マウス19とを備えている。CD-ROM装置13は、CD-ROM21のデータを読み込む。

【0016】CD-ROM21は、日本国特許庁が発行する公開特許実用新案公報と、発行を計画している公告公報や、(財)日本特許情報機構、EPO、USPTO等が発行、又は発行予定のもの、およびWIPOや各国がISO9660に則って発行するものである。

【0017】図2は、更新データ供給システム3のブロック図である。図2に示すように、処理装置7は、CPU23と、メモリ25と、内蔵フレキシブルディスク装置27(以後単にFD装置27と記す。)と、ディスク装置29とを備えている。処理装置7は、ディスク装置29に格納されているプログラムやデータテーブルによって作動され、後述する処理を実行する。

【0018】図3は、特許管理装置5のブロック図である。図3に示すように、特許管理装置5は、処理装置31と、キーボード33と、プリンタ35と、ディスプレイ37とを備えており、処理装置31は、CPU39と、メモリ41と、FD装置43と、ディスク装置45とを備えている。

【0019】処理装置31は、ディスク装置45に格納されているプログラムやデータテーブルによって作動され、後述する処理を実行する。図4は、配布先登録処理ルーチンのフローチャート、図5は、配布先登録画面の説明図、図6は、特許管理更新データ出力処理ルーチンのフローチャート、図7は、データベースの説明図、図8は、データの流れの説明図である。図4～図7の説明は、更新データ供給システム3によって実行される処理のものである。

【0020】図4の配布先登録処理は、新規の配布先が発生した場合に予め実行されるものであって、処理装置7によって実行される。配布先登録処理が起動されると、まず配布先登録画面表示を行う(ステップ100、以後ステップをSと記す。)。配布先登録画面表示は、図5に示すような画面を、ディスプレイ9に表示させる。配布先登録画面には、配布先登録表示51と、配布先名称表示53と、配布先名称入力欄55と、送付住所表示57と、送付住所入力欄59と、検索条件表示61と、検索式表示63と、検索式入力欄65と、出願人表示67と、出願人入力欄69と、出願人の識別番号表示71と、識別番号入力欄73と、代理人表示75と、代理人入力欄77と、発明者表示79と、発明者入力欄81と、出力型式表示83と、FD規格表示85と、FD規格選択欄87と、出力フォーマット表示89と、出力

フォーマット選択欄91と、更新方式表示93と、更新方式選択欄95と、全文FD表示97と、全文FD作成可否選択欄99とが設けられている。

【0021】配布先登録画面の表示後、次に配布先名入力処理が行われる(S110)。配布先名入力処理では、まずカーソル101を図5の配布先名称入力欄55に表示する。次いで、キーボード11によってこの配布先名称入力欄55に入力された配布先名称データの入力終了を判断する。なお、ディスプレイ9へのデータ入力や入力終了などの処理は、慣用されている方式とする。

配布先名称データの入力後、次に送付住所入力欄59に送付住所のデータ入力を行う。以上の処理により、配布先の名称と住所のデータとがディスプレイ9上に入力される。

【0022】次に、検索条件入力が行われる(S120)。検索条件入力は、検索項目として、「出願人」、「出願人の識別番号」、「代理人」、「発明者」が設定されており、何れか1つ、又はこれを組み合わせたものが入力される。実際の入力は、図5に示す検索式入力欄65、出願人入力欄69、識別番号入力欄73、代理人入力欄77、発明者入力欄81に行われる。

【0023】次いで、出力型式入力が行われる(S130)。出力型式入力では、図5の出力型式表示83より下方の各選択欄87、91、95、99によって入力が行われるものであって、更新用フレキシブルディスクの規格を3.5インチにするか5インチにするかの選択、出力フォーマットをAタイプ、Bタイプ、あるいはCタイプにするかの選択、更新方式をIタイプにするか、IIタイプにするか、あるいはIIIタイプにするかの選択、全文フレキシブルディスクを作成するかしないかの

選択を行う。

【0024】ここで、出力フォーマットは、フレキシブルディスクのファイル型式やデータの格納方法を示す。例えば、MS-DOSのテキスト型式であるとか、IBMのシーケンシャルファイル型式であるとかの別を示す。更新方式は、特許管理装置5がデータを取り込む場合のデータ型式を示す。

【0025】なお、出力フォーマットや更新方式は、システムに合わせて適宜設定される。上記S100～S130の処理が完了後、登録実行を行う(S140)。登録実行は、図5の画面内に入力された各データを、ディスク装置29内の図示しない配布先登録ファイルに記録する処理を行う。これにより、以後登録された配布先登録データを活用することが可能になる。

【0026】図6の特許管理更新データ出力処理は、処理装置7によって実行される。特許管理更新データ出力処理が起動されると、まず更新データ出力を行うか、配布先登録を行うかの判断が行われる(S200)。この判断は、ディスプレイ9に表示された図示しない処理選択画面によって行われる。更新データ出力の選択は、こ

こでは新しいCD-ROM公開公報が発行されたときに行われる。ここで、更新データ出力が選択された場合には、次に配布先選択処理が行われる(S210)。配布先選択処理では、まず図示しない配布先登録ファイルから配布先名称データを読み込んで、ディスプレイ9に一覧表示する。次いで、一覧表示から所望の配布先名称データが選択されるのを待機する。

【0027】次に配布先データ読込処理が行われる(S220)。配布先データ読込処理では、選択された配布先名称に対応する配布先登録データをディスク装置29からメモリ25の図示しない配布先データエリアに入力する。次いで、CD-ROM検索を行う(S230)。CD-ROM検索では、まず図示しない配布先データエリアから検索条件が入力される。次いで、検索条件に合致する公開特許公報、又は公開実用新案登録公報の「出願番号」、「公開番号」、「公開日」、「IPC展開記号」、「FI」、「ファセット」がCD-ROM装置13を介して、CD-ROM21から読み込まれる。CD-ROM21の全対象領域の検索終了後、配布先データベース書込を行う(S240)。配布先データベース書込では、図7のようにディスク装置29内に配布先データベース101を作成する。配布先データベース101は、配布先名称毎に作成されるものである。

【0028】配布先データベース101の作成後、次に配布先フォーマットで更新用フレキシブルディスク作成を行う(S250)。これは、図5の出力型式表示より下方の各選択欄87、91、95、99によって入力が行われた出力型式で、更新用フレキシブルディスクを作成するものである。例えば、まず図7に示すように、配布先データベース101から、更新データ103を抽出する。次いで、図8に示すコンバータ105内に備えられている更新データ移出機能107によって、更新用フレキシブルディスク109を作成する。コンバータ105は、ディスク装置29内にソフトウェア型式で格納されている。コンバータ105と、更新データ移出機能107とは、出力型式に合致するものが使用される。

【0029】更新用フレキシブルディスク109の作成後、次に全文データ出力かを判断する(S260)。ここで、全文データを出力しないと判断した場合には、本ルーチンを一旦終了する。一方、全文データを作成すると判断した場合には、次に配布先フォーマットで全文のフレキシブルディスク作成を行う。全文のフレキシブルディスクの作成では、CD-ROM21から明細書などのデータを読み出しながら、これを更新用フレキシブルディスク109に書き込む処理を行う。これにより、特許管理装置5の所有者が特許管理装置5を機械的作業のみで更新するデータ媒体が得られとともに、明細書などのデータ媒体が得られる。

【0030】S200の判断で、配布先登録が選択された場合には、既述した配布先登録処理が行われる(S2

80)。以上に説明した特許管理更新データ出力処理により、所定の特許管理装置5に適合する更新用フレキシブルディスク109が作成される。

【0031】更新用フレキシブルディスク109は、図示しない送付先印刷処理によって作成されたあて先シールを貼られた封筒に入れられて、所定の特許管理装置5まで送られる。図9は、特許管理処理ルーチンのフローチャートである。特許管理処理ルーチンは、図8に示す特許管理装置5の特許管理ソフト111の一部を構成するものである。特許管理ソフト111は、CD-ROMデータ更新ソフト115を備えている。

【0032】特許管理処理が起動されると、まず特許管理メニューの表示が行われる(S300)。特許管理メニューには、図示を省略するが、CD-ROMデータ更新表示と、他の特許管理処理内容選択表示とが表示されている。ここで、他の特許管理処理内容選択表示が選択されたと判断した場合には、次に選択処理の実行を行う(S320)。選択処理の実行では、ディスク装置45に格納されている特許管理データベース45Aに基づいて、例えば依頼人管理、規定事項設定、出願受諾、出願審査、年金、技術分類検索、請求書業務等の選択項目から選択された処理内容の実行が行われる。

【0033】一方、判断でCD-ROMデータ更新が選択されたとされた場合には、次に更新用フレキシブルディスク読み込み処理が行われる(S330)。この更新用フレキシブルディスク読み込み処理は、CD-ROMデータ更新ソフト115によって実行されるものであって、まずディスプレイ37に更新用フレキシブルディスク109を、FD装置43に挿入することを求める表示を行う。次いで、挿入を確認したら、更新用フレキシブルディスク109のデータをメモリ41に読み込む。読み込み後、次にデータ更新を行う(S340)。データ更新では、まずメモリ41内に格納されたデータが適正なものかを判断する。適正であれば、所定の手順に従って、特許管理データベース45Aを更新する。

【0034】これにより、更新用フレキシブルディスク109から供給されたデータが特許管理データベース45Aに追加され、特許管理データベース45AはCD-ROM21から抽出されたデータで更新される。以上に説明した特許データ更新システム1は、CD-ROM21によって供給された新規のデータを抽出して、個々の特許管理装置5の特許管理データベース45Aを更新することができる。これにより、データの抽出及びデータの更新が全て機械による処理によって実行されるため、抽出漏れがなくなつて、データベースの信頼性が向上する。また、抽出作業、及び更新作業の工数が低減される。

【0035】この結果、信頼性の向上と、工数の低減とが揃って達成されるという極めて優れた効果を奏する。次に変形例を説明する。図10は、特許データ更新シス

テム201の構成図である。特許データ更新システム201は、コンピュータ本体203と、特許管理データベース205と、CD-ROM装置207と、LAN211とを備えている。コンピュータ本体203は、特許管理データベース205に基づいて、特許管理を行うとともに、LAN211を利用した検索機能を有する。

【0036】特許データ更新システム201は、CD-ROM装置207によって、CD-ROM209から所定のデータを抽出し、特許管理データベース205を更新するCD-ROMデータ更新手段213を有する。特許データ更新システム201により、特許管理を行うワークステーションなどにCD-ROMによるデータ更新機能を付加することができる。

【0037】図11は、特許データ更新システム301の構成図である。特許データ更新システム301は、コンピュータ本体303と、CD-ROM装置305と、ホストコンピュータ307と、LAN309とを備えている。ホストコンピュータ307は、特許管理データベース313を備え、特許管理を行う特許管理手段319を備えている。

【0038】コンピュータ本体303は、CD-ROM装置305によって、CD-ROM311から所定のデータを抽出し、LAN309を経由して、ホストコンピュータ307に更新データを送信する更新データ送信手段321を備えている。ホストコンピュータ307は、コンピュータ本体303から送られてきた更新データを受信して、特許管理データベース313を更新するCD-ROMデータ更新手段323を備えている。

【0039】特許データ更新システム301により、ホストコンピュータ307の特許管理データベース313をオンラインによって更新することができる。なお、本発明は上記の実施例に限定されるものでなく、本発明の要旨を変更しない範囲で様々な態様の実施が可能である。

【0040】

【発明の効果】第1発明の特許管理データベースの更新方法は、CD-ROMが例えば全ての特許願と、実用新案登録願とに対して発行される公報に類するものである場合には、特許管理データベースを漏れなく、かつ機械的に更新することができる。

【0041】この結果、特許管理データベースの信頼性を向上させるとともに、更新に要する工数を低減させることができるという極めて優れた効果を奏する。第2発明の特許管理データベース更新データ媒体作成装置は、CD-ROMが例えば全ての特許願と、実用新案登録願とに対して発行される公報に類するものである場合には、特許管理データベースを漏れなく、かつ機械的に更新することができるデータ媒体を出力することができる。

【0042】この結果、特許管理データベースの信頼性

を向上させるとともに、更新に要する工数を低減させることが可能なデータ媒体を作ることができるという極めて優れた効果を奏する。第3発明の特許管理データベース更新データ媒体は、CD-ROMが例えば全ての特許願と、実用新案登録願とに対して発行される公報に類するものである場合には、特許管理データベースを漏れなく、かつ機械的に更新することができるデータ媒体が得られる。

【0043】この結果、このデータ媒体を用いることにより、特許管理データベースの信頼性を向上させるとともに、更新に要する工数を低減させることが可能になるという極めて優れた効果を奏する。第4発明の特許管理データベース更新装置は、CD-ROMが例えば全ての特許願と、実用新案登録願とに対して発行される公報に類するものである場合には、特許管理データベースを漏れなく、かつ機械的に更新することができる。

【0044】この結果、特許管理データベースの信頼性を向上させるとともに、更新に要する工数を低減させることができるという極めて優れた効果を奏する。

#### 【図面の簡単な説明】

【図1】実施例の特許データ更新システム1の概念を説明する説明図である。

【図2】更新データ供給システム3のブロック図である。

10

\*【図3】特許管理装置5のブロック図である。

【図4】配布先登録処理ルーチンのフローチャートである。

【図5】配布先登録画面の説明図である。

【図6】特許管理更新データ出力処理ルーチンのフローチャートである。

【図7】データベースの説明図である。

【図8】データの流れの説明図である。

【図9】特許管理処理ルーチンのフローチャートである。

【図10】特許データ更新システム201の構成図である。

【図11】特許データ更新システム301の構成図である。

#### 【符号の説明】

1、201、301…特許データ更新システム

3…更新データ供給システム

5A、5B…特許管理装置

13、207、305…CD-ROM装置

17、27…FD装置

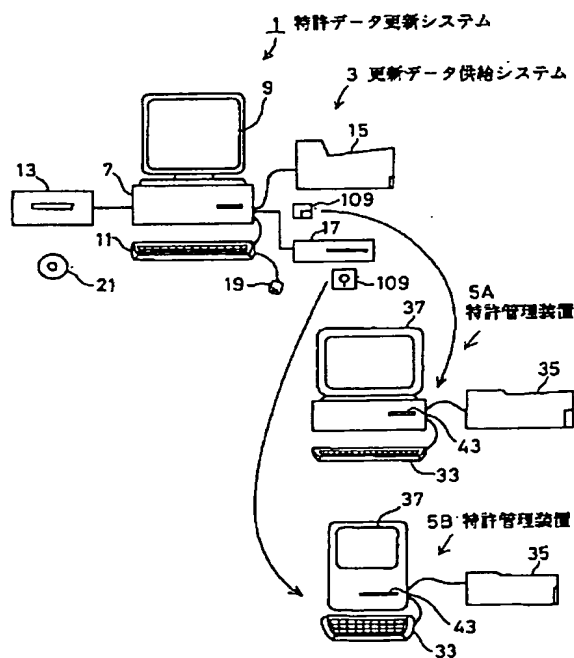
21、209、311…CD-ROM

45A、205、313…特許管理データベース

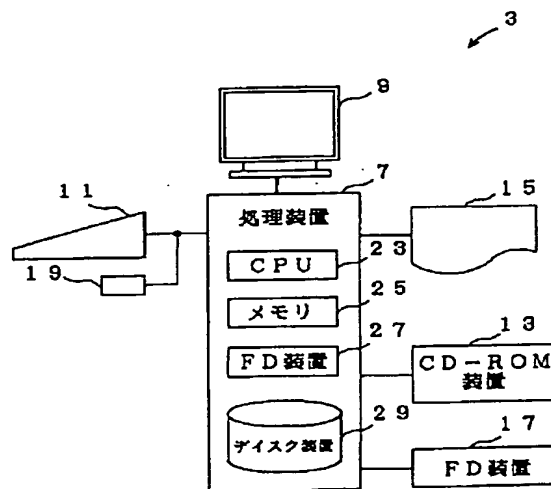
109…更新用フレキシブルディスク

\*

【図1】

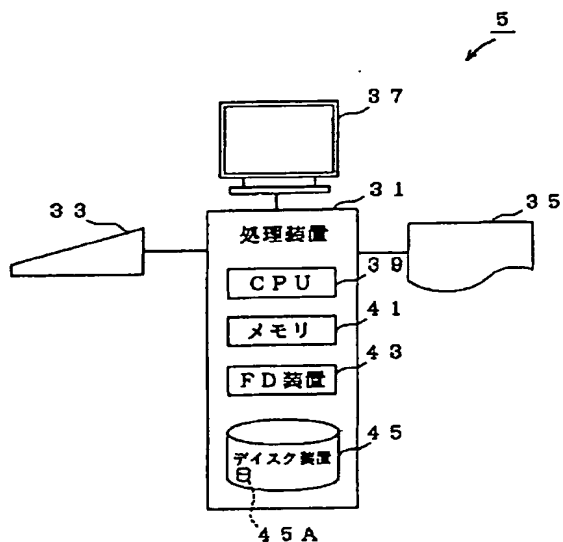


【図2】

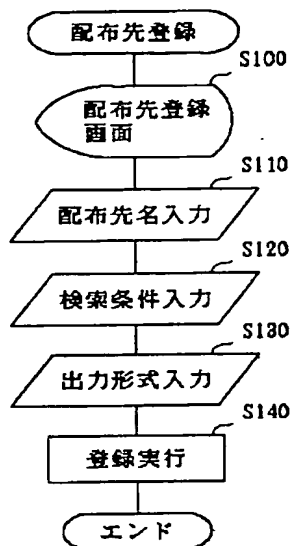




【図3】



【図4】



【図5】

配布先登録

1 配布先名称

2 送付住所

3 検索条件

67 A 出願人

71 B 出願人の識別番号

75 C 代理人

79 D 発明者

4 出力形式

89 FD規格

93 出力フォーマット

97 更新方式

全文FD

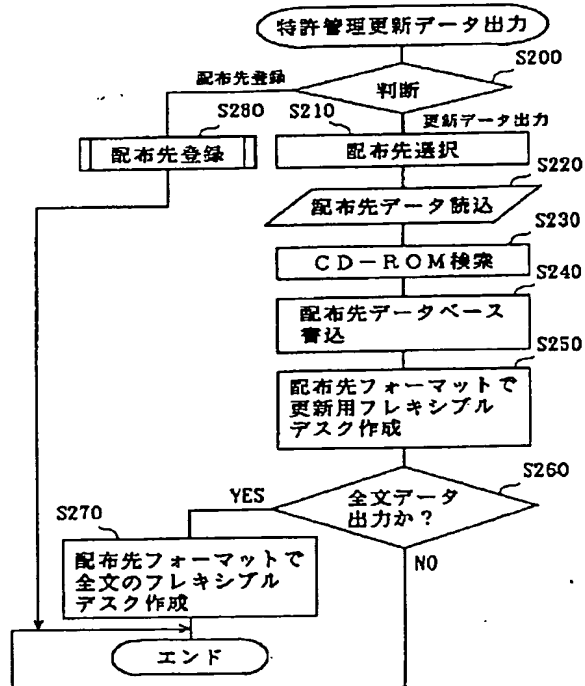
3.5 5

A B C

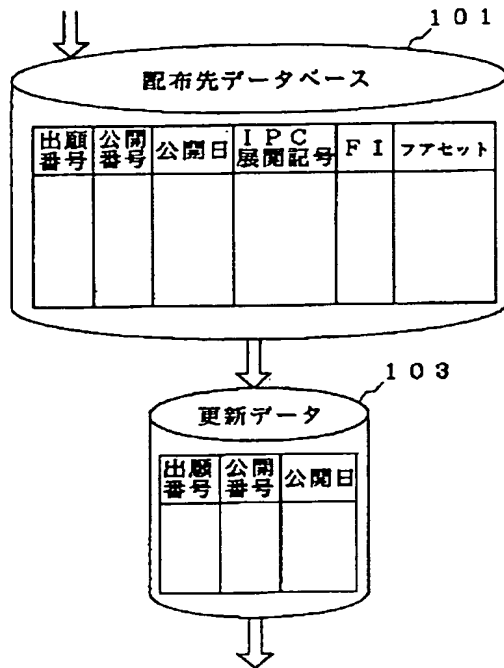
I II III

作成 不要

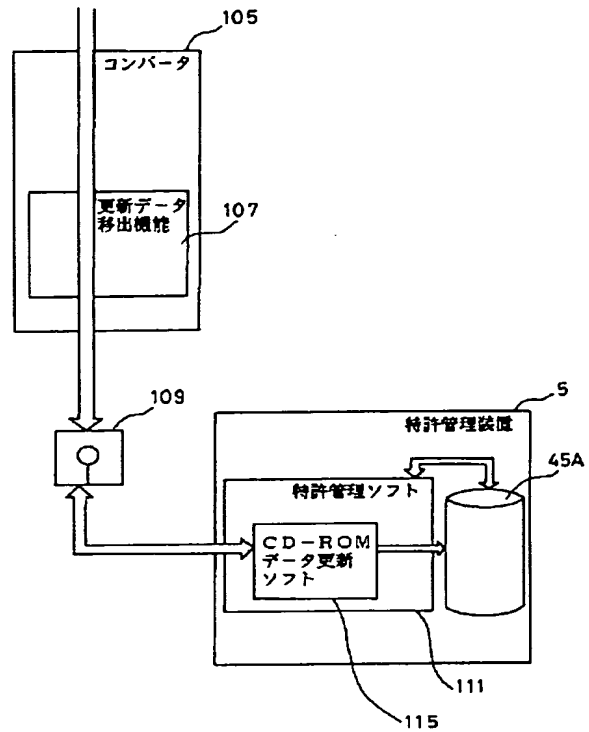
【図6】



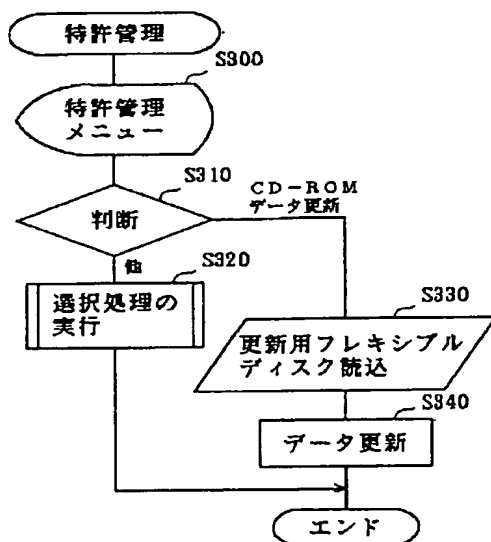
【図7】



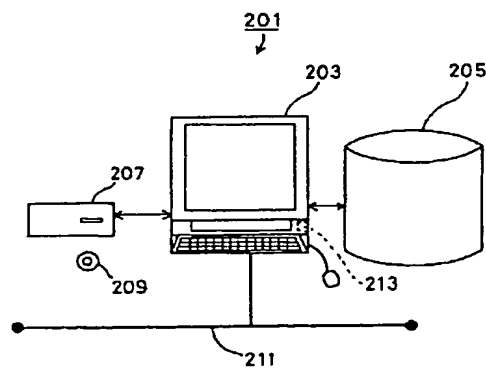
【図8】



【図9】



【図10】



【図 1 1】

